



南区子育て支援キャラクター  
さくらんぼちゃん&セキレイコさん

# つながるみなみく

## つうじん

こどもチーム主催

題字：市立札幌みなみの杜高等支援学校

茶話会+プチ研修を実施しました

テーマ：「地域で育つ」子どもたちの支援や連携を考える

10月14日AM 特別養護老人ホーム和幸園にて



自分と関わる方になぞらえて考え、  
何かのヒントが  
得られたような気がしています。



楽しく学べました！  
プチではなく、ガッツリでした！

和やかな雰囲気で  
楽しく意見交換が出来ました。



支援を広げると言いつつ、支援者や  
保護者の想いで逆に子どもの可能性  
を狭めていることがあるというこ  
とが「確かに」と思われました。



今年度2回目の茶話会は、札幌市自閉症・発達障がい支援センター センター長 坂井翔一氏をお招きして開催しました。

6月に実施した第1回茶話会では、「強度行動障害の支援についてもっと知りたい」「地域の療育関係者と横のつながりを作りたい」という希望を多数いただいたため、今回の茶話会ではASDやADHDをもつ方（特にお子さん）への「支援」に焦点を当て、内容を構成しました。

坂井氏からは、現代の教育現場はもはや多数派一辺倒の支援では成立しないこと、多数派を押し付けるのではなく、それぞれの個性のフィルターを理解すること、突出した特技を伸ばすよりも平均に近い部分を引き上げていくこと、など支援の土台となる重要な視点を教えていただきました。

今回の茶話会の開催にあたり運営委員会では、「南区の地域部会として、このような機会を設ける目的・意義は何か」ということを再度確認しました。この地域が障害や困難を抱える方にとってより生きやすい場になるために、地域の支援力を上げていくことが大切であるという視点を見失わずに、今後の活動を進めてまいります。皆さまもどうぞご参加くださいませ！

広報では毎号  
南区の事業所を  
紹介していきます

## 連載企画

## 南区事業所紹介



〒005-0824

札幌市南区南沢4条1丁目6番27号

TEL/011-572-8887

FAX/011-522-7224



〒005-0035

札幌市南区南35条西11丁目1-3

TEL/011-588-7766

FAX/011-588-7755



キッズサポートここもあでは、開設当初から「脳を活性化させるには運動が不可欠である」という考えの元、「子供の体幹を整える」と言う事に重きを置き、毎日子供向けの体幹体操（コアキッズ体操）を行っています。

近年プロスポーツ選手も必ず取り入れる体幹トレーニングを小さな頃から継続することで、普段生活する中で必要な立つ・座る・歩く・登るなどの動作をバランスよく体を使って出来るようにして行きます。

その他、「切る・貼る・塗る・描く」などの造形動作の中で感性や想像力を育てるアートプログラム、音感やリズム感・拍子などに合わせた表現力を育てる音楽リトミックプログラム、英語を通して「聞く・話す・伝える」というコミュニケーション能力を身につける英語プログラムなどがあります。

キッズサポートここもあは現在3拠点あります。

各拠点それぞれに特色がありますので、通常は拠点ごとにプログラムを行ってますが、合同特別活動で多拠点の子供達と交流することも積極的に行い、初めて会う友達と一緒にルールや手順などを守り正しい活動ができるような支援もしております。

## ◆◆ 南区 自立支援協議会について ◆◆

自立支援協議会は地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく役割を担っています。札幌では札幌市で設置し、各区に地域部会が設置され、地域部会には専門部会を設けて地域課題に取り組んでいます。



フルーツバスケットでは、児童発達支援・児童デイサービスを行う事業所です。一人ひとりの子どもが持つ「その子らしさ」を大切にし、安心して過ごせる温かい環境の中で、成長を支援しています。又、発達段階や個性に合わせた個別支援を行い、無理のないペースで成長をサポートします。保護者の方との連携を大切にし、こどもたちが笑顔で安心して過ごせる“もう一つの家”であり続けることを目指しています。



〒005-0803

札幌市南区川沿3条2丁目5-1

TEL/011-212-1167

FAX/011-212-1167

## 木育みらいの家



同法人が運営する保育園「木育こどもの家」（札幌市内6園）と連携した活動・支援を行っています。木の香りと木製玩具に囲まれた空間・広いスペースで、安心してゆったりと過ごせます。

看護師と連携し、医療的ケア児のお子さんを受け入れています。少人数の集団療育を通じ、社会性・協調性・自主性を育み、大きな集団生活へも自信をもって楽しく挑戦できるよう支援します。